

TIME TABLE タイムテーブル

2/18[±] 13:30~OPEN Zoomウェビナー



手話ナビゲーター
村上 信次
「目で聴くテレビ」キャスター

13:00 13:00~ Zoom入室受付

13:30~

【第一部】

特別企画インタビュー&トーク
「アトムとろう俳優」

- ・映画「LOVE LIFE」の裏話?!
- ・アトムへ質問しよう!
- ・他のスペシャルゲスト登場?!



特別ゲスト
砂田 アトム

15:00 15:00~ ~休憩~

15:15~

【第二部】

第19回さかの映像祭
作品コンクール審査結果発表会

- ・審査委員長による講評
- ・受賞者からのコメント
- ・大賞作品のライブ配信(予定)

16:30

※当日の配信スケジュールは予告なく変更する場合があります。
※パソコンでの視聴を推奨します。

【お問い合わせ先】

第19回さかの映像祭実行委員会 事務局
(社会福祉法人全国手話研修センター 手話事業課)
メール sagano.eizo@com-sagano.com
FAX 075-873-2647
TEL 075-873-2646(受付時間 平日9:00~18:00)



特設サイト



Facebook



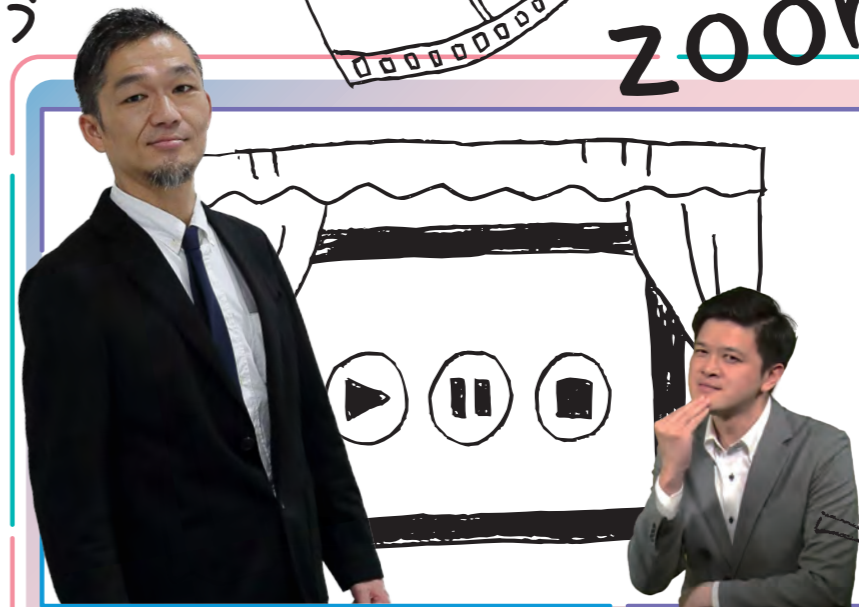
Instagram

第19回 さかの映像祭

オンライン配信(Zoomウェビナー)

おうちで
楽しもう

zoom



2023年

特別企画・審査結果発表

2/18[±]

13:30~

Zoomウェビナー

前売 1,000円

当日 1,200円

応募作品
WEB配信
(視聴無料)

1月7日(土)～「目で聴くテレビ」アーカイブにて配信
1月14日(土)～3月14日(火) YouTubeにて配信

オンライン
チケット
の購入方法

紙のチケットは発行していません。
詳しくはオンラインチケット購入ページをご覧ください。
オンラインチケット購入ページ →
PassMarketチケット購入ページに飛びます。



一般部門

手話のできる商店街



チーム井上(長田 直子)
1分30秒/2021年

みんなで一緒に生きていくよ!

聴覚障害者は手話や口の動き、表情など視覚的な情報で話の中身を理解しています。商店街の人々はろう者のために手話を覚えてくれました。

吾輩はジャムである



桐田 孝美
2分43秒/2022年

今年の5月下旬に現れた天使のようなキジトラ猫。その名が『ジャム』と言います。可愛らしいジャム君のいろんな表情を収めた写真・動画を紹介しています。

母さん元気で 長生きしてね



野田 裕次郎
19分14秒/2022年

母親を介護する息子(本編を手がける監督)の実態を描く

母親を介護する様子を表現したくて、2021年8月からスマートフォンで撮り続けたドキュメンタリーを制作しました。この作品を観る者が一人でも多く、認知症の人のすべてを知ってほしい。

こどもチャンネル



聴覚障害者自立支援センターLIC
(山岸 かな子)
1分30秒/2021年

聞こえない子どもも聞こえる子どもと一緒に遊ぼう!

こどもチャンネルは、難聴(ろう)の子どもと健聴の子どもが実際に交流する様子が収められた動画です。コミュニケーション支援普及プロジェクトという啓発活動の中で生まれました。

情報提供施設部門(2作品)

手話言語の国際デー イベントin大聴協



公益社団法人大阪聴覚障害者協会
(森川 茜)
13分/2022年

手話言語の国際デー

9月23日に全国各地で行われた手話言語の国際デーの中で大阪聴覚障害者協会を取り組んだことをまとめました。夜間のライトアップは14か所で同時に行われ、役員がそれぞれの場所で撮ってきた写真や動画を映像にまとめました。

パラリンピック第二部 に出場して～竹中幸次～



和歌山県聴覚障害者情報センター
(田村 大希)
10分6秒/2022年

1964年11月8日～14日の間に東京で行われたパラリンピック(国際身体障害者スポーツ大会)の第二部に出場した竹中幸次氏。競技の結果や当時の様子などをインタビューしました。

一般部門

カクヒト



伊藤 徹也
8分45秒/2022年

周りの理解と幸せに関するある視点。

耳の聞こえない主人公は、ある日突然、手話が分からなくなる病気になった。もう人と話せない、と絶望するが、メールを見て、文字で話せることに気づき…。

『障害者週間 亀岡市 福祉都市宣言40周年』



亀岡市障がい福祉課(田中 勇吾)
4分/2021年

『目指そう!すべての人が尊重されるまちづくり』

「霧のテラス」等、亀岡の観光名所や自然を背景に手話でメッセージを紡いでいきます。動画の最後に桂川亀岡市長によるすべての人が尊重されるまちづくりへの決意を手話による力強いメッセージで発信しています。

鳥取聾学校ひまわり分校 卒業生の就労事例紹介



鳥取聾学校ひまわり分校(後藤 省蔵)
15分00秒/2022年

聴覚障がい者雇用についての理解を深めよう

鳥取県の西部地区特別支援学校3校が協力し、毎年9月に就労促進セミナーを開催しています。実習受け入れから就労までや就労後の様子、就労先のコメント等を盛り込んだ就労事例紹介ビデオを制作しました。

学生部門(1作品)

つなぐ



広島県立南特別支援学校(中岡 彩花)
7分43秒/2022年

つなぐ～ 思いやりを大切に～みんな違ってみんないい

無意識のうちに人を傷つけていないか、一人ひとりの個を尊重し「みんな違ってみんないい」の部分では聴力についても一人ひとり違うことをイラストを使いわかりやすく説明しています。自分たちの大切なものを表現しました。

特別企画



2月18日(土) 13時～受付

【特別企画ゲスト】

砂田アトム

映画「LOVE LIFE」出演

1977年、愛媛県松山市生まれ。愛媛県立松山聾学校小学部時代から父の影響で演劇や舞台に興味を持つ。日本ろう者劇団などで数回、全国各地での舞台にたつ。1999年、「アイラブユー」の映画に出演し、脚光を浴びるようになる。NHK教育テレビの「みんなの手話」のスキットに出演、また、出版されDVDなどの手話表現モデルとして携わるようになる。現在は手話劇、手話関係のイラスト、絵画活動、手話指導など、日々、奔走中である。今年9月「LOVE LIFE」(監督・深田晃司)に出演し、第79回ヴェネチア国際映画祭に出品し、レッドカーペットを歩く。
砂田アトムHP/ http://www.deaf-atom.com